

7億7386万3千円の黒字を子育て・環境・生活支援に活かすべき

区分	歳入合計	歳出合計
一般会計	123億8030万1842円	115億8098万1944円
特別会計		
国民健康保険	32億9245万0137円	32億3674万6816円
介護保険	21億3086万8352円	20億1749万3028円
後期高齢者医療保険	3億5364万7194円	3億5119万4159円

計画は、大型商業施設跡地の購入を目指し、2245万円で「用地調査」を実施するが、立つて交渉したのが、各校の目的です。まちづくりは、7億円でした。

◇土木費は増額したが、住民要望の道路の改修整備は、整備本数より新たな要望が上回り、未整備が積み上りました。

◇住民の暮らしは、降雪被害や物価高騰で打撃を受けたが、町の財政は、約7億8千万円の黒字、基金総額は3億6千万円増額し、運用資金を除いた基金は52億円ですが、この財源を活かさず、町長が掲げ

る子育て日本一、ごみゼロの事業も



保険料・利用料の負担増と老々介護が増加傾向にあり、「介護の社会化」は進んでいません。

22年度は保険料見直しと窓口2割負担が導入され大変な痛みです。後期医療は、年齢構成からも医療費が増えるのは必然であり、公的支援が必要なのです。



一般会計補正予算は
前年度の黒字を基金に

◆ 9月議会の一般会計補正予算は、4億821万6千円を増額し、歳入合計は、108億6597万7千円。

『主な歳入』

前年度繰越金3億7916万6千円、介護保険特別会計からの繰入金2071万3千円、国庫負担のデジタル基盤改革支援補助金563万2千円です。

『主な歴史』

3億9千万円を4基金に積立て、商工業活性化補助金（リフォーム助成）150万円、保育所等物価高騰対策給付金134万2千円、資産税賦課事務費の登記簿照合業務委託料563万2千円、防犯灯工事費152万円などです。

◆22年度末の運用基金を除く6基金の合計は、53億5414万円で、自由に使える財政調整基金は、町の目標12億を超え14億円です。

9月議会は9月4日から10月5日まで開催されました。町長提出議案は、条例の一部改正3件、人事案件3件、令和5年度補正予算4件、令和4年度決算認定7件の17件でした。請願提出は1件、一般質問は9名が行いました。

決算は一般会計と 三つの特別会計に反対

の理解が得られない
と考えます。

22年度一般会計決算は、
左記の通りであり、実質
収支額（黒字）は、7億
7386万3千円でした。

◇神保原駅北まちづくり
合施設建設計画は、保健・
医療・福祉を担う重要な
施設であり、利用しやす
く喜ばれる施設にするた
めに、住民への充分な

国保・介護・後期 医療は過重負担!

◆税の基本は「応能負担」です。インボイス導入後、中止を求める意見書』の提出を求める請願』は、賛成一〇反対多数で不採択となりました。総務経済常任委員長は不採択の理由として、税の公平性の確保につながる。影響を受ける方たちには、激変緩和の軽減措置がもうけられる。と説明しました。

期不平和を出し人、廃業、失業を増やし、地域経済の衰退に繋がる大問題です。も負担が増えることは、倒産・

◆東京地裁判決や国会答弁では、「消費税分は商品や役務の提供に対する対価の一部」「消費税は預かり金ではない」と判断。しかし、繰り返される「益税論」は、政府も誤解を招くと言及した「消費税は預り金的なもの」という説明を、テレビ・新聞もそのまま

「益税論」は忖度か

強道ミサイル避難訓練を福保原小学校で予定

イナヤイ
ガザ地区
スラエル・
の報道が続いている
中で、ミサイル
の飛来を想定する
訓練は、子ども達
に大きな恐怖を抱
かせることになり
かねません。

新上里

No 244

2023年度
9月

発行
日本共産党
上里町議員
生活相談は下記へ
くつざわ幸子
34-0644

インボイス制度の請願は不採択
沓沢は一人賛成

12月19日、神保原小学校で「Jアラート」の避難訓練が予定されてい

地球温暖化対策の推進加速を！複合施設は納得の議論を！

議会は、8月21日「上里町保健センター等複合施設建設にあたって、建設予定地、施設の規模、導入機能、駐車場等の周辺整備など様々な角度から意見・要望等を踏まえ丁寧かつ十分に検討し、取り組むよう求める「要望書」を提出しました。

9月講会 くわねの一般質問

保健センター等

荷合方言(一)

【沓沢】保健センター等複合施設検討委員会に議会代表の推薦依頼を出したが、議会基本条例10条「法令及び条例等で定めるものを除く執行機関の諮問機関、審議会等の委員に就任しないものとする。」をどう受け止めているのか。

※議会は、基本条例制定後に法令・条例以外の就任はやめています。

有効利用の観点から2階とした。老人センターは高齢者の交流の場だけではなく多世代が訪れ過ごせる場所にしたい。

地球温暖化対策

【沓沢】温暖化が加速する

下で
対策強化について聞きました。

装等の分別回収の現状とリサイクルステーションの公共施設設置法などを。

②学校・公共施設に給水スポットの設置を。

目の拡大、量り売り実施の依頼の取り組み。温室

④ゼロ・ウェイストの実

現は向けた広報強化と
くらし安全課の体制強化
を。

一町長 ①児玉郡市清掃行政研究会でも重点項目だが、莫大なコストがか

は独自で小型家電と合わせ回収する。リサイクル

ステーションは各公民館の取り組みを進める。
②給水スポットは、コスト、維持管理費用、場所の選定など、調査・研究を進めたい。【教育長】環境教育は重要であり検討するが、学校では安全な水道水を飲んでもらいたい。【町長】商業施設を含めた企業に呼び掛け情報を交換や取り組み強化を働きかけている。リサイクルは担当者レベルで話を進めている。量り売りは進んでいない。「将来にツケを残さない」という考え方でやっていく。ゼロ・ウェイスト、3Rの考え方を、広報誌、ホームページ、出前講座など機会を捉え浸透する。役場の体制作りも来年度含め参考にしたい。

題ではないか。②農業用
水を利用したり、群馬県
藤岡市の様に水道施設の
水を活用した水力発電は
どうか。③欧州から始ま
り、日本でも広がってい
る「気候町民会議」を設
置し、幅広い年代の議論
の場をつくれないか。
【町長】①スピード感を
上げることが大切と思う。
②再生可能エネルギーや
環境エネルギー対策の取
り組みとして、令和8年
度以降に改訂予定の上田
町水道ビジョンの施策と
して取り組む必要がある。
③リサイクル活動登録団
体・行政区長宛てにリサ
イクル活動等に関するア
ンケートを実施。意見交
換も予定。町民の会議も
必要かと思っている。

◆ 「高齢者の交通事故のリスクを考えれば、地域の公民館でやれた方が良い。」と言うのは、中央に造る老人センターの在り方に関わる大事な問題ではないでしょうか。

◆ 駐車場の件で、「一人数の多い会議は重複しない様にする。重複する場合は、他施設での会議を検討する。臨時に職員駐車場も検討する。」と言ふが、駐車場は空きが必要であり、初めから不足を想定しなければならないのは、利便性に欠けるのではないか。

◆ 「議会から『計画期間内の建設を望む』の提

見る複合施設計画

言を受けている。」と言います。が、複合施設建設は23年度の予定であつたものです。町が先に計画延長を決め、議会に「基本構想」の説明を行つたのも22年9月末です。

老朽化が著しい3館施設の早期建設は望んでいますが、納得できるまで十分意見交換をし、喜ばれる施設建設にしたいものです。

◆ 「平屋建ての方がコストが高い」と言います。が、平屋建てとエレベーターが必要な2階建ての建設コスト。イニシャルコストを含めた財政負担は示されていません。

究を進め負担軽減を実施したい。排水路総延長は約78km。面積は19万5千m²です。

【沓沢】11月の道路側溝掃除も、住民の安全や衛生面からも、委託事業に切り替えられないか。

【町長】主要幹線、住宅立地のない場所等は町登記注により浚渫していますが、全路線は汚泥処理費がかかるため、必要力がかかるため、必要力を確保し実施していく。側溝へ流入する土砂や残渣物の抑制方法など研究し、負担軽減できる手段を実施したい。